

第6回 いじさん てんかん脳波ハンズオンセミナー

いじさん・てんかん脳波ハンズオンセミナー
代表 井上 有史

てんかんの診療において脳波は不可欠です。しかし脳波を判読する医師は少なく、その養成も簡単ではありません。脳波には血液検査のような“正常値”がなく、判読の積み重ねによってそれを体得しなければならないからです。しかも、教科書や各種セミナーによる教育は必要ですが、それだけでは十分ではなく、適切な指導者のもとで判読の経験を蓄積する必要があります。その指導者の数も現状では十分とは言えません。

本セミナーは、現役で脳波判読を日常的に行っている医師を全国より集め、てんかんの多様な側面にわたる多数の脳波を教材に、少人数のグループ単位による濃密なハンズオンを2日間にわたり行います。てんかん診療に必要な脳波を自由に判読できるだけでなく、初学者に対する指導もできるような、てんかん脳波のスペシャリストを育成することを目的としました。

少人数のハンズオンとするために定員は30名に限定します。頭蓋内脳波のハンズオンも行うことから、てんかん外科を日常的に行っているJEPICA加盟施設および本セミナーの講師が所属する施設を優先として7/15まで受付をし、それ以外の施設については7/16以降の受付とさせていただきます。

(本年より、各施設1名という制限はございません。)

日時： 2019/11/9 (Sat) ~11/10 (Sun)

場所： 伊豆山研修センター
<http://www.uniho.co.jp/hoyojyo/atami.html>
〒413-0002 静岡県熱海市伊豆山1065-1
0557(80)5018

対象： 長時間脳波モニターを行っている施設の医師・臨床検査技師
(背景脳波、アーチファクト、正常垂型などについては熟知していること)

定員： 30名

参加費： 12,000円

申込先： いじさん・てんかん脳波ハンズオンセミナー 事務局
寺田 清人 (kyht-terada@umin.net)

JEPICA 優先申込締切： 2019/7/15 (先着順)
(2019/7/16以降は JEPICA 未加盟の御施設からのお申込みも受け付けます。)

共催：全国てんかんセンター協議会、ユーシービージャパン株式会社、日本光電株式会社

Advisory member：Prof. Andrew Bleasel, Prof. Earnest Somerville, Prof. John W. Dunne, Prof. Nicholas Lawn